



【学校教育目標】

学び合い・認め合い・高め合う

一学び 磨く 鍛える一

吉見中だより

2月号

令和5年2月27日発行

校長 塩原 憲孝



HPのQRコード



いよいよ最終章を迎えます

まもなく3月を迎えます。3年生にとっては、義務教育最後の月になります。3月15日は、「第65回卒業式」です。卒業式は、卒業生にとって最後の授業であり、教職員にとっては3年間の教育指導の集大成の場です。また、保護者のみなさまにとっては、我が子の3年間の成長を認識する場、在校生にとっては、3年生に対する感謝の心遣いを見せる場だと思います。全校生徒とともに最後の授業にふさわしい、感動的で記憶に残る、そんな卒業式をつくりあげていきたいと思っています。

「有終の美」という言葉があります。中国の詩に由来するそうです。中国最古の詩集である「詩経(しきょう)」には、次のような詩があります。「初め有らざるなし、克(よ)く終わり有るは鮮(すくな)し」これは、「初めはやる気があるってやり遂げようと思っても、実際に立派にやり遂げるのは難しい」と言う意味です。この詩から「最後までやり抜く」ことの大切さを感じることができます。生徒のみなさんは、どんなことで「有終の美」を飾ることができるでしょうか。特に3年生にとって、あとわずかな中学校生活です。悔いの残らぬよう充実した日々を過ごしてください。

「学校教育に関するアンケート(保護者)」 ご協力ありがとうございました

「学校教育に関するアンケート」集計結果

A…そう思う B…概ねそう思う C…あまり思わない D…思わない

	質 問 項 目	A	B	C	D
1	学校は、教育目標達成に向けて学校全体で取り組んでいる。	59	133	16	1
2	学校は、けがや病気、事故に対して迅速に対応している。	85	114	13	0
3	学校は、清掃活動や環境教育に力を入れるなど、環境美化に努めている。	74	129	8	1
4	教職員は、問い合わせや来校者に誠実に対応している。	99	109	5	0
5	生徒は、落ち着いた環境の中で、学習に取り組んでいる。	41	145	23	4
6	生徒は、主体的、意欲的に学習に取り組んでいる。	38	127	42	4
7	教職員は、生徒の学力向上を目指し、よりよい授業の実施、改善に努めている。	45	131	33	3
8	学校は、学力の向上を目指し、家庭学習(稲穂学習ノート等)の充実に努めている。	42	131	36	2
9	生徒は、来校者などに進んであいさつができる。	87	109	13	3
10	生徒は、「です、ます」をつけるなど、場に応じた言葉遣いができる。	76	130	7	0
11	生徒は、いじめなどの行為をすることなく、お互いのよさや努力を認め合って学校生活を送っている。	49	134	24	2
12	教職員は、生徒に対して自ら模範となる言動をしている。	48	125	33	3
13	学校は、生徒理解、教育相談の充実に努め、心に寄り添う指導を行っている。	51	136	20	4
14	生徒は、体力の向上に向け、体育や部活動に意欲的に取り組んでいる。	75	125	11	2
15	学校は、教育活動を通して、規則正しい生活習慣の大切さを指導している。	70	137	5	2
16	教職員は、PTA活動や地域活動に積極的に協力している。	59	146	7	1
17	学校は、学校・学年だより等各種通信、HP等で、教育活動の様子や成果・課題等について情報提供している。	99	110	4	1
18	学校は、保護者や地域と連携し、あいさつ運動等を計画的・定期的の実施している。	84	124	3	2

「学校教育に関するアンケート」へのご協力ありがとうございました。本年度もWeb上でアンケートに答える方式で行いました。

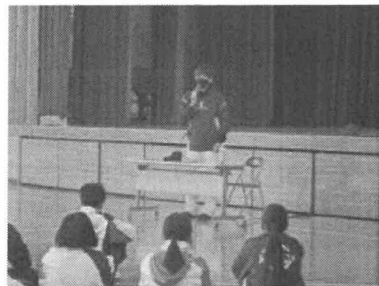
アンケート結果から「基礎学力の定着5~8」「規律ある態度9~13」に課題があることが分かりました。同時期に実施した「教職員の学校自己評価」でも、ほぼ同様の結果でした。これを受け、現在来年度に向けて全教職員で課題解決のための方策を検討しています。

本年度は、4月当初から「授業力の向上」を研究課題として、取り組んできました。学習の土台となる学級経営の進め方から始まり、授業研究の実施等、理論から実践に向けての研修を行いました。次年度に

向けて、ICT機器、タブレットの効果的な活用を勧めていく予定です。また、本校の課題の一つでもある「不登校対策」においては、教育相談部会を中心に「人間関係づくり」の研究を行いました。次年度に向けて、スクールカウンセラーや相談員、関係諸機関との連携を密にし、個に応じた対応、未然防止に向けた取組を重点的に行っていく予定です。人権教育や道徳教育をさらに充実させ、「誰もが楽しい学校」「一人一人を尊重できる学校」となるよう教職員一丸となって取り組んでいきます。引き続き、ご理解・ご協力をお願いします。

2年ぶりとなる「ふれあい講演会」

1月26日(木)元西武ライオンズの選手、現在、ライオンズアカデミーのコーチとして、活躍されている宮田 和希(みやた かずき)さんによる講演会が行われました。「夢を叶えること」と題し、プロ野球選手になるという夢を実現するまでの苦労や目標をもって追い求めることの大切さ等、将来を思い描いている生徒たちにとっては、有意義な時間となりました。



宮崎町長、本校を視察に

1月27日(金)宮崎町長が、本校のタブレットを活用した授業を視察に訪れました。熱心に生徒がタブレットを操作している様子やICTを活用した授業展開を見ていただきました。

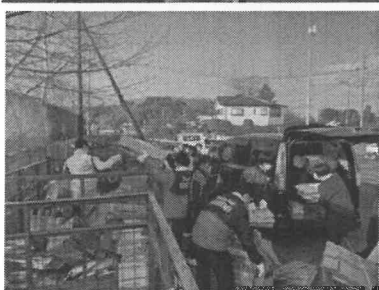
一人に一台のタブレットが配付され、本校でも活用が進んできました。授業では、生徒の解答がすぐにデータ化され、表示されたり、友達の意見や考えをもとに自分の考えを深めたり、と今後もタブレットを有効に活用した授業や教育活動が展開できるようにしたいと思います。



第2回資源回収、ご協力ありがとうございました

2月4日(土)、本年度第2回資源回収が行われました。早朝より、各地区の役員さんが、たくさんの新聞、雑誌、缶、衣類などを回収してくれました。生徒達も手際よく、運んでくれました。

また、地域の方にも協力していただき、ありがとうございました。例年以上の集積となりました。収益金は、PTA活動に使わせていただきます。



「学校保健委員会」を開催しました

2月15日(水)「学校保健委員会」を開催しました。「新体力テスト」「健康診断」の結果や本校の給食活動や安全教育、各学年の取組を報告しました。

体力が落ちてきていること、健康診断後の未治療者が多いことが話題となりました。

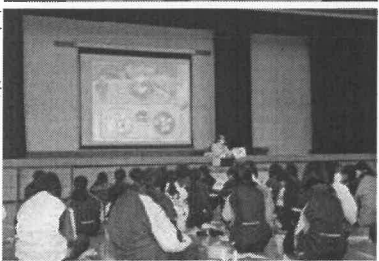
学校医の森田淳一先生、榎本知恵先生も参加していただきました。森田先生から、脂質異常症、食生活の改善等多岐にわたってお話していただきました。



「食育」の授業を行いました

2月16日(木)2年生を対象に、本校の栄養教諭の山岸先生による「食育」の授業を行いました。

「成長期の中学生に必要な栄養について考えよう」と題して、食事の大切さや栄養についてわかりやすく話してくれました。本年度も「たべかたピラミッド」を作りました。ご家庭でも、食の大切さ、バランスのよい食事などを考える機会としてください。



「令和4年度 人権を考える町民のつどい」

2月18日(土)フレサよしみ 大ホールにて、「令和4年度 人権を考えるつどい」が開催されました。

人権作文の朗読で、本校3年の片山 孝輔さんが、「当たり前の生活」という題で、今他国で起きている戦争から命や平和の大切さについて語ってくれました。「当たり前のことが、当たり前でできる生活が送れていることに感謝し、自分ができることを精一杯、行いたいという強い決意を表してくれました。

